

国産小径広葉樹の新たな可能性

～飛騨の広葉樹はもっと地域で使える～

飛騨市内の広葉樹の平均胸高直径はおおよそ26cm。(*1)

これら小径材は、その歩留りの悪さから家具や什器の製作には向かず、現在、そのほとんどはパルプ・チップ用材として家具等に用いられる材と比べて安い価格で市外に流出しています。

一方で国内に目を向ければ、近年、広葉樹は輸入材・国産材ともに価格は高騰し、その価値が見直されているにも関わらず、国内の広葉樹生産量は年々減少しているのが現状です。

このプロジェクトではこうした背景を踏まえ、飛騨地域のこれまで「使えない」と言われてきた小径材に新たな可能性を見出し、地域で活用するその具体的な手法の研究・開発にチャレンジしてきました。

本報告会では、当事業により明らかになった成果について、試作品の紹介などを交えて皆様に具体的に分かりやすくご説明します。

*1: H28飛騨市広葉樹資源量調査

小径広葉樹高付加価値化・活用推進プロジェクト成果報告会

参加費
無料
(要事前申込)

【日時】 **2021.3.10** (水)
19:00-21:00

【場所】 **飛騨市役所西庁舎 3階会議室**
(岐阜県飛騨市古川町本町2-22)



【要事前申込】

新型コロナウイルス感染防止対策のため、報告会への参加には事前申込みが必要です。
右のQRコードをスマートフォン等で読み取り、申込フォームからお申込みいただくか、裏面申込書に必要事項を記載の上、メールかファックスにてお申込みください。必要事項をお電話にてお伝えいただいても結構です。



(主催) **飛騨市** (飛騨広葉樹活用研究ワーキンググループ)

お問い合わせ : 飛騨市役所 林業振興課 ☎0577-62-8905 ✉ ringyoshinkou@city.hida.lg.jp

参加申込書

FAX : 0577-73-0071

【小径広葉樹高付加価値化・活用推進プロジェクト成果報告会】

■日時：3月10日（水）19:00～21:00 ■場所：飛騨市役所 西庁舎 3階会議室

【 参加者 】

番号	氏名（フリガナ）	所属・属性等	ご連絡先（電話番号orメールアドレス） ※緊急時のご連絡以外には使用いたしません※
1			
2			
3			
4			
5			

報告会プログラム

- 1 あいさつ【5分】
- 2 小径広葉樹高付加価値化・活用推進プロジェクトの目的【10分】
- 3 プロジェクトの概要及び研究項目に関する説明【15分】
- 4 成果報告【60分】
 - ①小径材の製材に関する報告
 - ②小径材の乾燥技術に関する報告
 - ③小径材の具体的な活用可能性に関する報告（試作品を例に）
 - ④小径材による新たな商品（試作品）等の性能に関する報告
 - ⑤小径材による新たな商品の競争優位性等に関する報告
- 5 当プロジェクトの総括【15分】
- 6 質疑応答【15分】

当日会場にてご覧いただける試作品
(いずれも飛騨産小径材を活用したもの)

- ・二次加工を前提とした3×6ボード
- ・ダイニングテーブル、イス
- ・学童用机、椅子
- ・定規等文具類
- ・枝条等を活用した断熱材
- ・樹皮を活用した石鹸
- ・その他端材等を活用した小物類

など

飛騨広葉樹活用研究ワーキンググループ構成員

- ・飛騨産業株式会社（高山市）
- ・株式会社 イバタインテリア（飛騨市）
- ・株式会社 飛騨の森でクマは踊る（飛騨市）
- ・岐阜県生活技術研究所
- ・岐阜大学 応用生物科学部
- ・株式会社 西野製材所（飛騨市）
- ・有限会社 山口木工所（飛騨市）
- ・飛騨杉研究開発協同組合（高山市）
- ・京都大学 生存圏研究所
- ・飛騨市

（順不同）